

読書活動推進NEWS

おかあさんおはなし会 ～檜枝岐村立檜枝岐小学校～

11月10日(木)に、檜枝岐村立檜枝岐小学校を訪問し、ボランティアのみなさんによる読み聞かせの様子取材しました。



ボランティアのみなさんには月に1回程度来ていただいておりますが、子供たちは毎回読み聞かせを楽しみにしています。読み聞かせのおかげでいろいろなジャンルの本に触れることができるので、子供たちの読書の幅が広がっていると感じます。(教頭先生より)

1・2年生…平野真澄さんとALTのワイヤット先生による「どこへいくの? ともだちにあいに」



3・4年生…木津善子さんによる「ホットケーキできあがり」と星美緒さんによる「いつもいっしょに」



5・6年生…佐久間美美さんによる「14匹のかぼちゃ」と星志帆さんによる「オニのサラリーマン」



「学校での読み聞かせを続けているのは・・・楽しいからです！」ボランティアのみなさんは、そろって笑顔で話してくださいました。「こうして自分の子供を連れてきたり、読み聞かせを通して子供たちとふれあったり、次回の打ち合わせをしたりする。そのこと自体が楽しくて。」また、選書については、「昔、自分が読んでいた本や、家で自分の子供に読んであげていた本を、『なつかしいな』なんて感じながら、読み聞かせすることもあります。」という大切なポイントを教えてくださいました。

「おかあさんおはなし会」の活動は、子供たちだけでなく、ボランティアのみなさんにとっても、心を満たす大切な時間なのだと感じました。